



教文伝統芸能
シリーズ

能楽なう



札幌市教育文化財団



beyond
2020

TAIRO
伝統芸能文化創生プロジェクト

【日時】

2019年9月4日【水】 18:30開演／17:45開場
*ホワイエへは17:00より入場可

能

狂言

古蔵流

能

面
目
高
貴
な
ら
い
で
ん

大
進
二
郎

高
貴
な
ら
ぶ



【会場】

札幌市教育文化会館
大ホール（札幌市中央区北1条西13丁目）

*18:00より山井綱雄（金春流・豊嶋晃嗣（金剛流）によるレクチャーをおこないます。またホワイエにて和文展示も実施。

S席6,000円／A席3,000円／ちうと立ち寄り席1,000円

主催／札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団） 共催／北海道新聞社
企画制作／伝統芸能アーカイブ＆リサーチオフィス（京都芸術センター）
後援／札幌市、札幌市教育委員会

シテ 宇高竜成

シテ 茂山千五郎

シテ 中村昌弘

YAMATONOMAI

能楽なう

2019年9月4日〔水〕18:30開演 / 17:45開場

*ホワイエは17:00より入場可

上演時間約3時間(休憩あり)

能楽シテ方には五つの流派があり、同じ演目でも台詞や型など細やかな違いがあります。今回は、元々は奈良を本拠地とし古来の型を残す金春流、「舞金剛」といわれる華麗優美さをもつ金剛流を取り上げます。また開場時に舞台にて、それぞれの流儀の違いについてのレクチャーも行います。たっぷりと能楽の世界をご堪能ください。

能 金春流 葛城 大和舞

シテ 中村昌弘
ワキ 原 陸
アイ 茂山千五郎
笛 藤田貴寛 小鼓 成田達志
大鼓 亀井広忠 太鼓 前川光範
後見 辻井八郎 井上貴寛
地謡 高橋 忍 金春憲和 山井綱雄
本田芳樹 本田布由樹 政本哲司

狂言 大蔵流 左近三郎

左近三郎 茂山千五郎
出家 茂山 茂
後見 柴田鉄平

能 金剛流 雷電

シテ 宇高竜成
ワキ 岡 充
アイ 茂山 茂
笛 藤田貴寛 小鼓 成田達志
大鼓 亀井広忠 太鼓 前川光範
後見 廣田幸稔 豊嶋幸洋
地謡 種田道一 豊嶋晃嗣 金剛龍謹
宇高徳成 山田伊純 重本昌也

シテ 中村昌弘



羽黒山の山伏たちが葛城明神に参詣しようとしたところ、突然の吹雪に見舞われます。そこに柴を取る女が通りがかり、自分の庵で休むよう招きます。葛城山では柴のことを標と呼ぶなど古歌を引いて話すうちに夜も更けてきます。山伏が夜の勤行を始めようとすると、女は自分のことも祈禱してほしいと頼みます。実は女は葛城明神で、その昔、決められた日までに岩橋を掛けられなかったため、今も葛城で戒められているのだと明かし姿を消します。願いのままに動行していると葛城明神が現れ喜びの舞を舞います。やがて夜が白み始めると、姿を恥じ、岩戸の中へと姿を消すのでした。

容姿を気にするあまり、光のない夜にしか動かなくなってしまう女神のお話です。現代の社会問題にも繋がるようなテーマですが、哀れな女神を美しく描き出したいと思っています。

シテ 宇高竜成



この物語は、幽霊となった菅原道真公が生前の師である比叡山の座主(最高位の僧)尊意僧正(八六六―九四〇年)の元を訪れる場面から始まります。道真は生前に受けた恩を深く感謝し「今から私は雷となり内裏に飛び入り恨みを晴らします。僧正は傷つけたくないから、決して参内なさるな」と言います。僧正が「三度まで勅使が来たならば私も参らぬ訳にはいかぬぞ」と答えると、道真は怒りを露わにし本尊に備えてあった柵榴を噛み砕き妻戸に吐きかけます。すると柵榴は火炎となり、その煙に紛れて道真は消え失せます。やがて僧正は内裏で雷となった道真と対峙する事になります。激しい戦いの末、道真は僧正の法力に降参し、帝は道真に天満大自在天神の官位を授けます。私は死後も人生が続いていく能楽の世界観にロマンを感じます。舞台を通して道真公の人生の一部分を皆様にご高覧頂けましたら幸いです。



教文伝統芸能シリーズ

2019年開催スケジュール

教文では、能舞台や歌舞伎の花道を活かし、日本の伝統芸能を紹介する「教文伝統芸能シリーズ」を開催しています。このプログラムを通して、次世代へ向けた伝統芸能の継承に精力的に取り組んでいます。

- ・はじめての歌舞伎舞踊 2019年 5月16日(木)
- ・松竹大歌舞伎 2019年 7月 6日(土)
- ・能楽公演「能楽なう」 2019年 9月 4日(水)
- ・人形浄瑠璃文楽 2019年10月10日(木)

「能楽なう」プレイベント

開かれる幽玄の世界
～能楽展示～

※入場無料



2019年7月12日(金)～15日(月・祝)
10:00～18:00 ※15日は～17:00

札幌文化芸術交流センター
SCARTSスタジオ1,2

(北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2F)

和文文化プロジェクト

教文事業の柱ともいえる「伝統芸能」と「和文文化」を組み合わせ、日本の良さを多角的に発信するプロジェクト。当日公演に加え、右記を実施します。ぜひ早め



和文文化展示

大ホールのホワイエにて和文の展示を行います。和の雰囲気をお楽しみください。



プレゼント

当日和装でお越しの方、和風の小物をお持ちの方には特典をプレゼント!

チケット料金

- S席 6,000円(当日6,500円)
- A席 3,000円(当日3,500円)
- U-25席 S席 4,500円
- 〃 A席 1,500円

- ちよっと立ち寄り席 1,000円
- ペア席(2名1組) 1,500円

チケット販売開始
7/1日

チケット取扱

- 教文プレイガイド 011-271-3355
- 道新プレイガイド 0570-00-3871
- 札幌市民交流プラザチケットセンター 0570-00-3871
- チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード494-787]
- ローソンチケット 0570-000-777 [Lコード11656]

■教文ホールメイト会員はS席、A席とも500円引きになります。■チケットぴあ、ローソンチケットではペア席、U-25席(観劇時25歳以下)の販売はございません。■U-25席は身分証明書をご提示下さい。■未就学児童入場不可 ■自由席は2階後方席になります。

札幌市教育文化会館 〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目
TEL 011-271-5822 WEB www.kyobun.org/

地下鉄 東西線「西11丁目駅」番出口から徒歩5分 市電 「西15丁目」から徒歩10分
JRバス 中央バス JR札幌駅バスターミナルから、中央バス(円山経由小樽行)またはJR北海道バス(小樽行、手稲営業所、手稲山行)に乗り、「北1条西12丁目」下車徒歩1分

※会館にはお客様用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

